

**data**video®

Apple iPad®用プロンプターキット

TP-200



取扱説明書

株式会社 M&Inext

# 目次

<u>サポート窓口</u>	1
<u>内容物</u>	2
<u>概要 / 特長</u>	3
<u>完成例</u>	4
<u>組立方法</u>	
カメラレンズの前に据付時	5
カメラの露出	6
カメラレンズの下に据付時	7
<u>App Store<sup>SM</sup>からアプリケーションソフトウェアをダウンロードする</u>	8
<u>アプリケーションソフト dv Prompter の設定</u>	8
ディスプレイ設定 (Display Settings)	9
プロンプター設定 (Promptings Settings)	9
スクロール開始時間設定 (Start Settings)	9
リモート設定 (Remote Settings)	10
ビルドバージョン	10
<u>iPad<sup>®</sup>の設定</u>	10
<u>原稿を入力する</u>	10
<u>リモコンを使用する</u>	11
再生ボタン / 停止ボタン / スクロール速度を加速・減速させる / ブレークマーカー (Break Marker)	
<u>60/40 ガラスを清掃する</u>	12
<u>仕様</u>	13

サポート窓口

**datavideo JAPAN**

株式会社 M&Inext datavideo 事業部

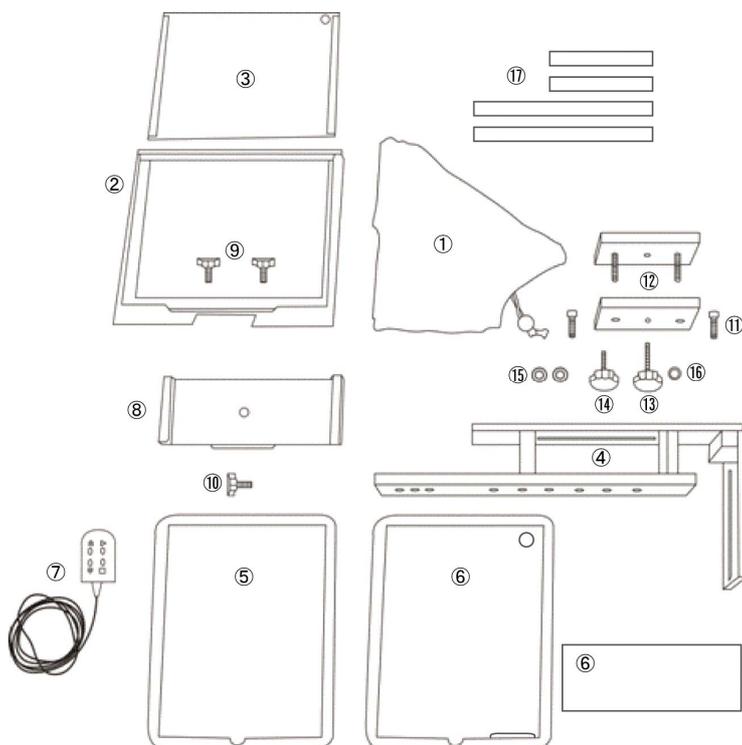
〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町 2-7-10 関内フレックスビル 210

TEL:045-415-0203 FAX:045-415-0255

MAIL: [service@datavideo.jp](mailto:service@datavideo.jp) URL: <http://www.datavideo.jp/>

## 内容物

製品には下記の部品が含まれます。いずれかの部品が同梱されていない場合は、取扱店まですぐにご連絡下さい。



番号	品名	数量
①	プロンプターフード(布製)	1
②	ガラスフレーム	1
③	60/40 ガラス	1
④	プロンプター取付金具(三脚用)	1
⑤	iPad®用ラバーカバー	1
⑥	iPad2®用ラバーカバー(高さ調整パッド付)	1
⑦	コード付リモコン(3m)	1
⑧	iPad®取付金具	1
⑨	ガラスフレーム用ミリねじ	2
⑩	iPad®取付金具用インチねじ	1
⑪	六角穴付ボルト(長さ 35mm)	2
	六角穴付ボルト(長さ 25mm)	2
	六角レンチ(3mm、2.5mm)	2
⑫	ライザーブロック	2
⑬	カメラ取付用ねじ(長)	1
⑭	カメラ取付用ねじ(短)	1
⑮	ワッシャー	2
⑯	ナット	1
⑰	マジックテープ	4
	取扱説明書	1

## 概要

TP-200 モバイルプロンプターキットは iPad®(別売)を安価で有効なプロンプターに変えることができます。

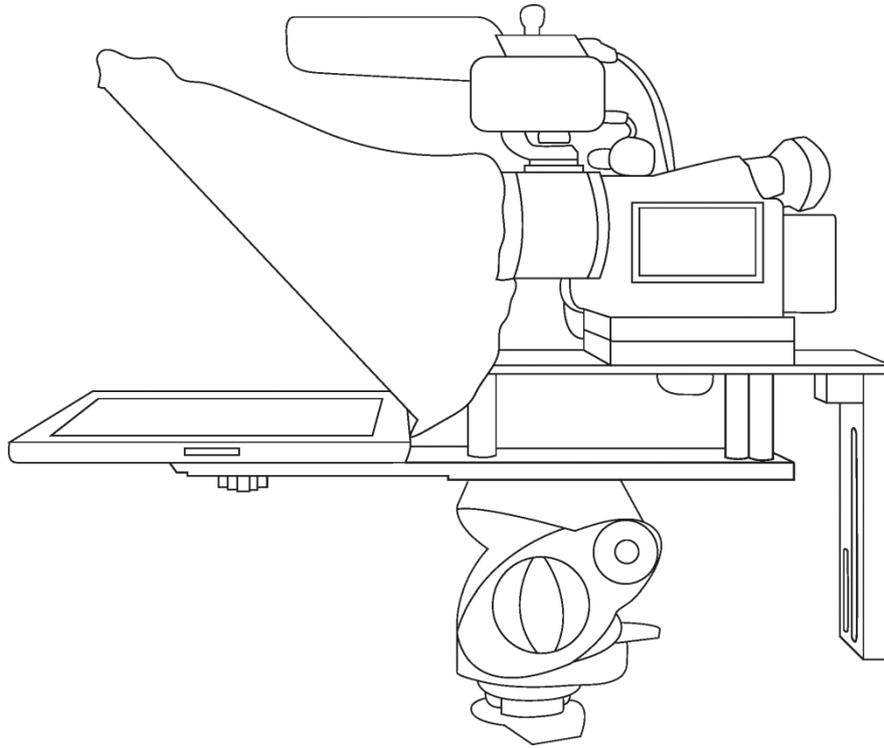
屋外、スタジオのどちらでも利用できます。準備しておいた原稿やキューシートをメールやテキストデータからアプリケーションソフトウェア(dv prompter)に読み込み、あらかじめ設定しておいた速度でスクロールさせることができます。また、被写体がコード付リモコンで表示するタイミングを制御することにより、より自然に話すことができます。読みやすいフォントや文字色、フォントサイズが数種類用意されているので、カメラから離れていても快適に読むことができます。

## 特長

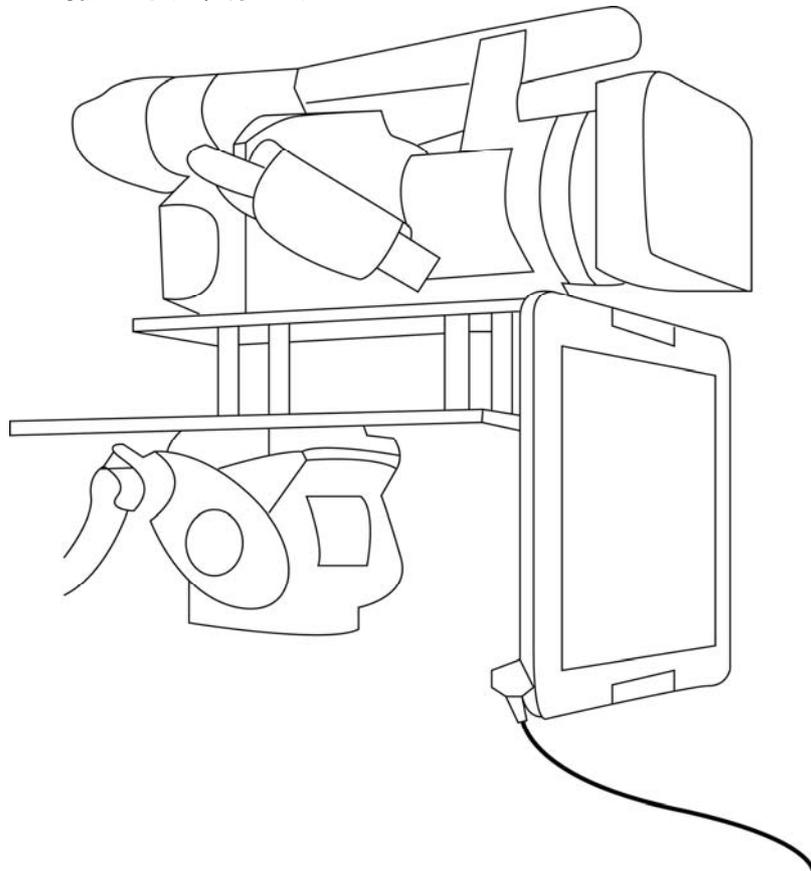
- 簡素なソフトウェアとコード付リモコンにより、低予算でもプロの仕事を実現できます。
- 特殊な 60/40 ガラスを採用することにより、司会者はカメラを見ながら原稿を読むことができます。
- 強い剛性を持ったプロンプター取付金具は、一般的なビデオカメラや三脚の雲台であればどんなものにも、取付け可能です。
- カメラの前、または、レンズの下に iPad®は据付けることができ、原稿を表示させることができます。
- 付属の調整可能な布製のプロンプターフードを使用することにより、様々なビデオカメラに対応可能です。
- 簡単に組立てることができます。特殊な道具は必要ありません。
- ラバーカバーと取付金具を使用することにより、iPad®を簡単、かつ、しっかりと据付けることができます。  
iPad2®用には高さを調整するパッドが付属されています。iPad®取付金具の内側に貼付けてご使用ください。
- 長さ 3m のコード付リモコンにより一人で撮影するプロジェクトに最適です。

## 完成例

カメラレンズの前に据付時(5 頁参照)

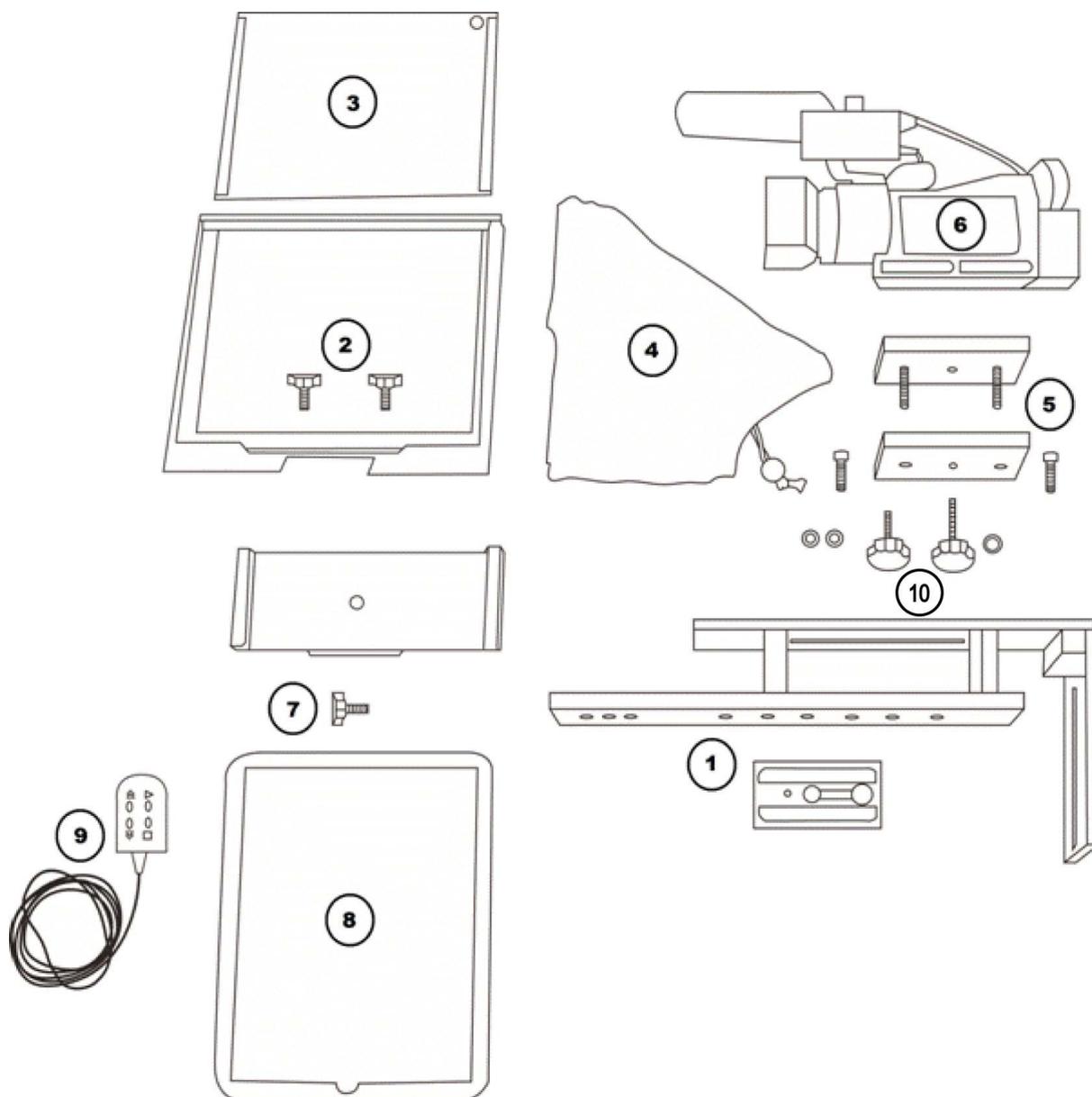


カメラレンズの下に据付時(7 頁参照)

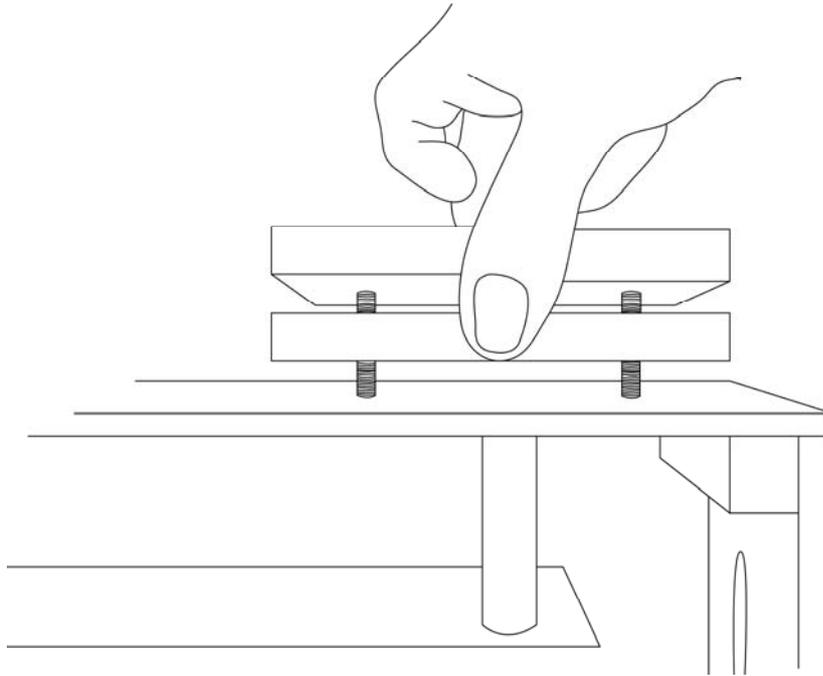


## 組立方法

### カメラレンズの前に据付時



1. プロンプター取付金具(①)の底部にあるねじ穴に、お手持ちの三脚アダプタを据付け、ねじを締めます。三脚の雲台の上にプロンプター取付金具を上にして、三脚アダプタを差込み固定します。
2. プロンプター取付金具にガラスフレーム(②)をスライドさせ、2本のねじで固定します。
3. 60/40 ガラス(③)をガラスフレームの溝に沿って滑らせます。緑色のシールが向かって右上の角にくるように取付けます。赤いシールはカメラのレンズ側に向けます。
4. カメラを覆うプロンプターフード(④)をガラスフレームに付け、マジックテープで固定します。(付属のマジックテープをあらかじめガラスフレームに付けておきます)
5. カメラのレンズの位置を確認し、ライザーブロック(⑤)が必要かを決めます。ライザーブロックを使用する場合は、六角穴付ボルトをブロックにねじ込みます。真ん中の穴は使用しないでください。ブロックを裏返すと、ねじは下側に突出します。プロンプター取付金具の上部の長い溝に入れます。

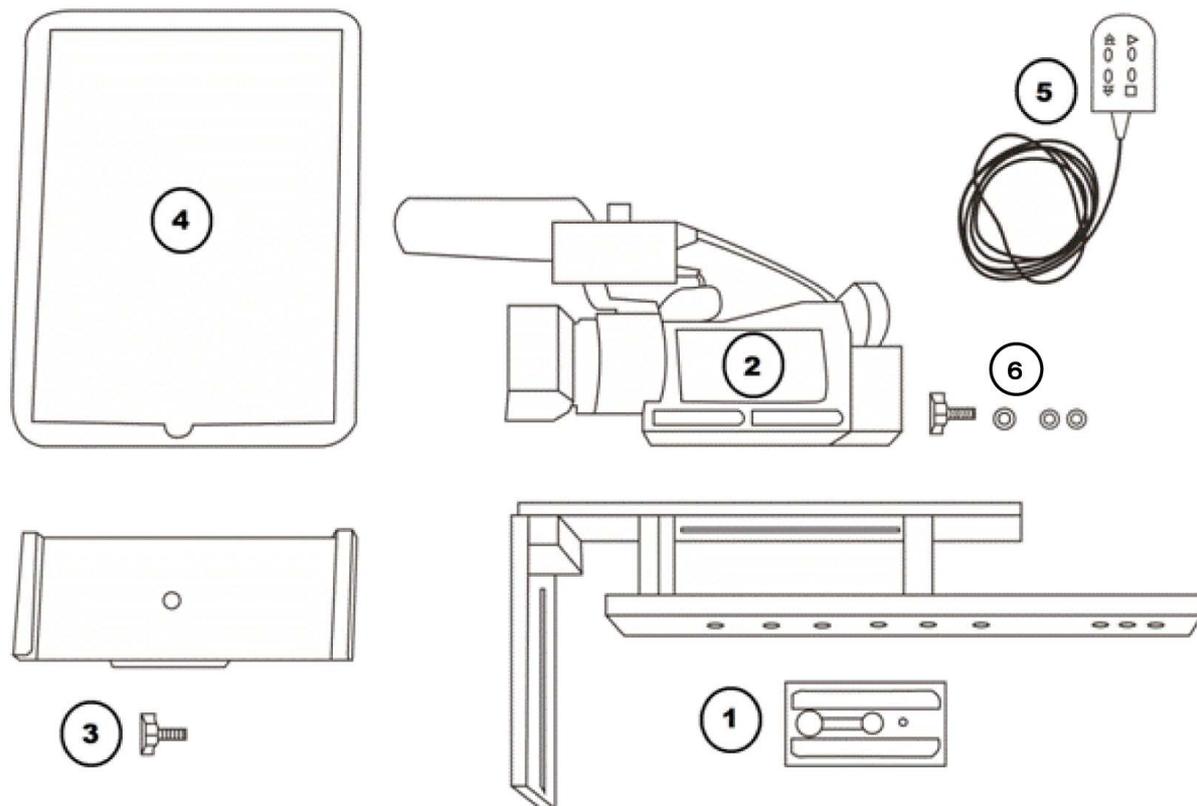


6. カメラ取付用ねじ(⑩)をプロンプター取付金具の溝の下からライザーブロックの真ん中の穴を通してカメラの底部に合わせます。カメラ(⑥)をライザーブロックとプロンプター取付金具に固定します。プロンプターフードの開閉用の紐を引っ張りカメラのレンズのまわりにプロンプターフードを固定します。プロンプターフードでカメラ側からの光を遮断します。
7. ねじとワッシャーで iPad®取付金具(⑦)をプロンプター取付金具に固定します。
8. iPad®を付属のラバーカバー(⑧)に入れます。カバーの穴から電源やヘッドホン端子を利用できます。iPad®とアプリケーションソフトウェア(dv Prompter)を起動し、原稿を用意します。iPad®を取付金具にセットし、キットがすべて確実に固定されていることを確認してください。  
※必要ならば、dv Prompter の設定を調整します。
9. iPad®のヘッドホン端子に付属のコード付リモコン(⑨)を差込みます。(リモコン使用時のみ)
10. 必要に応じて、カメラの露出を調整します。次節の**カメラの露出**をご覧ください。
11. iPad®プロンプターを使用する準備ができました。

## カメラの露出

カメラを組立てた後、レンズの前の 60/40 ガラスを付けたまま、カメラの設定やホワイト・バランスを調整します。なぜなら、60/40 ガラスには、ND(減光)フィルターのようにカメラの露出を約 1 目盛り変えたような効果があるからです。カメラの露出やホワイト・バランスの設定については、カメラの取扱説明書をご覧ください。

## カメラレンズの下に据付時



1. プロンプター取付金具(①)の底部にあるねじ穴に、お手持ちの三脚アダプタを据付け、ねじを締めます。三脚の雲台の上にプロンプター取付金具を上にして、三脚アダプタを差込み固定します。
2. プロンプター取付金具の長い溝の下からカメラ(②)の底部のねじ穴に向かって、カメラ取付用ねじ(⑥)を差込、カメラをプロンプター取付金具に固定します。カメラのレンズがプロンプター取付金具の端にくるようにカメラの位置を調整します。
3. ねじとワッシャーで iPad®取付金具(③)をプロンプター取付金具に固定します。
4. iPad®を付属のラバーカバー(④)に入れます。カバーの穴から電源やヘッドホン端子を利用できます。iPad®とアプリケーションソフトウェア (dv Prompter) を起動し、原稿を用意します。iPad®を取付金具にセットし、キットがすべて確実に固定されていることを確認してください。  
※必要ならば、dv Prompter の設定を調整します。
5. iPad®のヘッドホン端子に付属のコード付リモコン(⑤)を差込みます。(リモコン使用時のみ)
6. iPad®プロンプターを使用する準備ができました。

## App Store<sup>SM</sup>からアプリケーションソフトウェアをダウンロードする

dv Prompter を下記のどちらかの方法でダウンロードしてください。※無料でダウンロードできます。

- PC でダウンロードしたものを iPad® に同期する。
- iPad® に直接ダウンロードする。  
※インターネット、または、ワイヤレス通信に接続していることを確認してください。

### <iPad® に直接ダウンロードする場合>

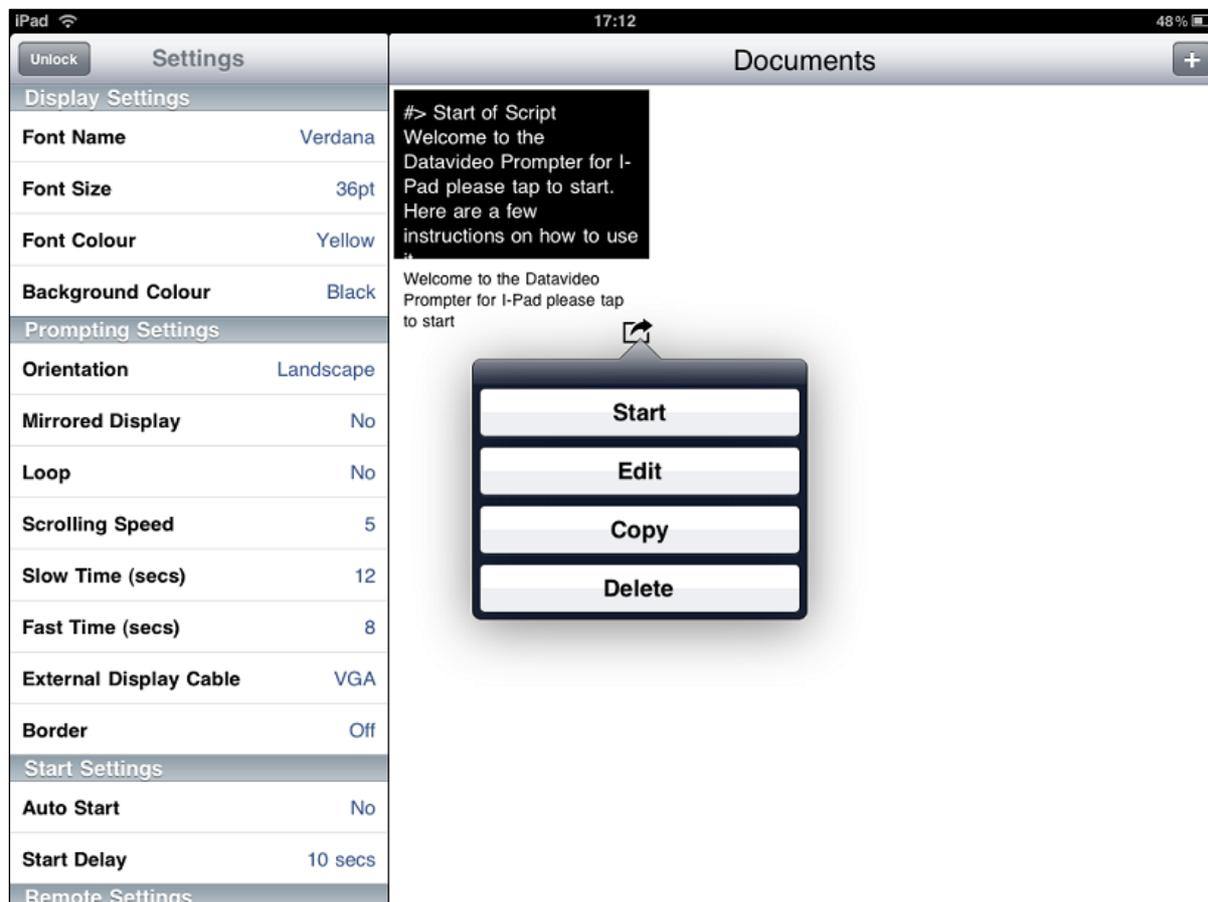


ソフトウェアをダウンロードするときは、ホームスクリーンの **App Store<sup>SM</sup>アイコン** をタップしてください。iPad®用のソフトウェアをストアで**ブラウズ**するか、もしくは、スクリーン上部、または、下部の検索バーをタップし、**Datavideo**、または、**dv Prompter**と入力してください。検索アイコンを右にタップすると、検索が実行されます。検索結果のリストにソフトウェアが表示されるので、**フリーアイコン**をタップし、**インストール**します。



インストールされているソフトウェアのアップデートが有効になると App Store<sup>SM</sup>アイコンの表示が変わります。タップするとソフトウェアのアップデートが実行され、**dv Prompter** のようなお気に入りのソフトウェアは常に最新バージョンになります。

## アプリケーションソフト dv Prompter の設定



## ■ディスプレイの設定 (Display Settings)

フォント、フォントサイズ、フォントの色、背景色を設定することができます。

初期設定はフォントの色：白、フォント：Arial、フォントサイズ：36pt、背景色：黒になっています。

Font Name	8種類のフォントから選択できます。(日本語は1種類・Arialのみ対応)
Font Size	10サイズから選択できます。(9pt～54pt)
Font Colour / Background Colour	7色(黒、白、赤、黄、青、緑、オレンジ)から選択できます。 <b>注意:</b> 文字は全て選択した色で表示されます。一部の文字を別の色に変えることはできません。

フォントとサイズを変えながら、カメラやプロンプターから離れた場所で快適に読めるかどうか試す必要があります。

**注意:**リモコンのコードは長さ3mです。リモコンで操作する場合の最長距離は3mです。

## ■プロンプターの設定 (Prompting Settings)

Orientation	表示する画面の方向を設定します。 Portrait: 縦 / Landscape: 横
Mirrored Display	表示形式を設定します。 Yes: 文字をガラスに映し、反転させて使用 No: ガラスに映さずに普通のディスプレイとして使用
Loop	スクロールタイプを設定します。 Yes: 繰り返しスクロール / No: 1回のみスクロール
Scrolling Speed	文字のスクロール速度を10段階で設定します。(1遅い → 10早い) はじめはスクロール速度を5にしておくといいでしょう。 リモコンを使って速度を調整することも出来ます。
Slow Time / Fast Time	Scrolling Speed で設定した速度の微調整に使用します。 リモコンを使用する場合は、SPEED ボタンを使用します。 <b>例)カメラ前で原稿1ページ分を5～8秒で読む人の場合は、Slow Time・8秒、Fast Time・5秒に設定します。スクロールの最中にSPEED ボタンを押すと、1段階ずつ速度が変わります。</b>
External Display Cable	VGA やコンポジット信号に対応した外部のモニターに接続します。 (専用ケーブルが必要です。すべての機器で利用できるわけではありません)
Border	表示画面の外枠範囲を4段階 (Small、Medium、Large、OFF) で指定できます。

## ■スクロール開始時間設定 (Start Settings)

Auto Start	スクロールスタートの自動・手動を選択します。 Yes: 自動 / No: 手動
Start Delay	Auto Start で「Yes: 自動」を選択した場合、遅延させる秒数を0～10秒の間で設定できます。

## ■リモートの設定 (Remote Settings)

Break Marker	あらかじめ登録したマーク(初期設定は *#)を原稿内に付けておくと、付けた箇所に瞬時に移動できます。 ※リモコン使用時のみ有効。
Remote Type	リモコン使用の有無 (None、Wired)を選択します。 ※Wireless は使用できません。

## ■ビルドのバージョン

使用中のソフトウェアのバージョンを確認できます。

## iPad®の設定

プロンプターとして使用する前に iPad®の自動ロック機能の設定を忘れずに「しない」にしてください。

また、バッテリーが十分に充電されていることを確認してください。

## 原稿を入力する

dv Promoter に原稿を入力します。

- ① iPad®にメールで送る。  
メールで送られてきた文章を Edit Document にコピー & ペーストします。
- ② Edit Document を使用して直接入力します。
- ③ PC で作成した原稿(テキストファイル)を iTunes®経由で同期します。

### <iTunes 経由で同期する場合>

- 1.iTunes®を開き、デバイスを選択します。
  - 2.「App」をクリックし、ファイル共有画面で「dv Prompter」を選択します。
  - 3.転送したいテキストファイルを選択します。
  - 4.iPad®と PC を接続し、同期ボタンをクリックし、転送します。
- 注意:**テキストファイルは必ず「文字コード:UTF-8」で保存してください。その他のエンコードでは正しく転送されません。

## リモコンを使用する



設定オプション (Settings) をタップします。スクロールダウンし、Remote Type をタップし、「Wired」を選択します。

**注意:** リモコンを使用するときのスクロールの速度は 5 が最適です。「スクロールの速度を加速、または、減速させる」をご覧ください。

### ■再生ボタン

緑色のボタンを押して、原稿のスクロールを開始します。

### ■停止ボタン

赤いボタンを 1 回押すと、文字のスクロールを一時停止します。ボタンを 2 回押すと、原稿は停止し、メニューバーが前面に表示されます

### ■スクロール速度を加速・減速させる

再生中に上矢印ボタンを押すと文字のスクロール速度を加速、下矢印ボタンは減速させることができます。

### ■ブレークマーカ―(Break Markers)

停止ボタンで原稿のスクロールを停止させた後、上下矢印ボタンで原稿の前方や後方にジャンプさせるときに使用します。あらかじめ、設定しておいた Break Markers を原稿に付けておく必要があります。

## 60/40 ガラスを清掃する



本製品には、60/40 ガラスが 1 枚含まれています。注意してお取扱ください。

輸送や開梱、清掃、製品に 60/40 ガラスを組立てたり、分解したりするときには、破損する危険を回避するために、本取扱説明書にしたがって注意して扱ってください。

ほこりや指紋を取除くために、定期的にガラスを清掃することをお奨めします。清掃することによってガラス越しに撮影したものを録画するときには最高の画質を保証します。

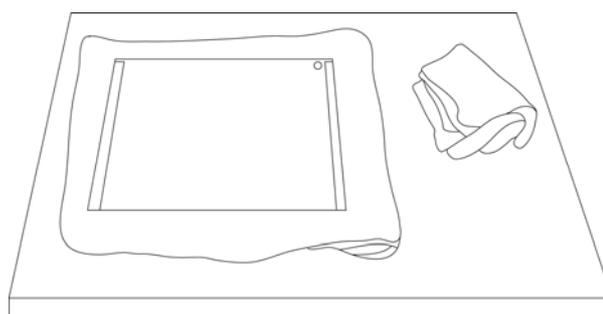
**プロンプターフードに取付けた状態で、ガラスを清掃することは、絶対におやめください。**

マジックテープを付属の取外しツールを使って、フードからガラスを慎重取外してください。ガラスを清掃した後、再度、プロンプターフードに取付けてください。ガラスは常に、布で覆われた端を持って慎重に取扱ってください。

ガラスの品質を維持し、清掃時に傷を付けないようにするためには、

- 研磨布やパッドを**決して使用しないこと**。また、研磨剤入りの液体をガラスの上に**決して霧さないこと**。
- 清掃には、酸性、また酢を含んだ液体を**決して使用しないこと**。

柔らかく、安定した、表面に汚れがなく、けばだっていない表面、つまりテーブルにきれいな布を置いたようなところにガラスを載せます。それから、汚れがなく、けばだっていない、柔らかな布でガラスを清掃します。



クリーニング液を直接ガラスに付けることは、おやめください。代わりに布に少量のクリーニング液を含ませるか吹きかけてください。ガラスの清掃は円を描くようにして軽く布でガラスを拭きます。指紋や汚れが完全に取れたことを確認してから、ガラスを裏返し同じ作業を繰り返します。

清掃が完了したならば、プロンプターフードにガラスを取付けます。取付けるときには、布で覆われた端以外は、決して持たないようにしてください。**ガラスの緑色のシールがこちら側に、反対に赤色のシールはレンズ側に向いていることを確認してください。**

必要ならば、カメラフードを取付けなおすか、固定しなおしてください。

## 仕様

型番	TP-200
可読範囲	3m
リモコン	ケーブルの長さ:3m 電池の寿命:約2年
寸法 / 質量	プロンプター取付金具:76mm(幅)×158mm(高さ)×380mm(奥行) / 約0.75kg ガラスフレーム:250mm(幅)×234mm(高さ)×40mm(奥行) / 約0.6kg(60/40 ガラス含む)

※仕様は、予告なしに変わることがあります。

datavideo は、Datavideo Technologies Co., Ltd の登録商標です。  
日本語訳・制作 株式会社エム・アンド・アイ ネットワーク

2011.11.04